

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
札幌市	66	23	34.8%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	15	19	23	21	22	9
b	1	1	0	0	0	0
c	0	1	0	2	1	14

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
青山 浪子			a	a	a	c	
芦原 進	a	a	a	a	a	c	
阿知良 寛美	a	a	a	a	a	c	
伊藤 牧子	a・b	a	a	a	a	c	
伊藤 理智子	a	a	a	a	a	a	
井上 ひさ子	a	a	a	a	a	a	
岩村 よね子	a	a	a	a	a	a	
小倉 菜穂子	a・b	a	a	a	a	c	
川口谷 正	b	a	a	c	a	a	※4 すべてを公開できない調査事項(他党との競争上)が含まれるので。
義ト 雄一	a		a	a	a	c	
坂 ひろみ	a・b	a	a	a	a	c	
坂本 恭子	a	a	a	a	a	a	
佐藤 典子	a・b	a	a	a	a	c	
佐藤 美智夫	a・b	a	a	a	a	a	
高橋 功	a	a	a	a	a	c	
谷澤 俊一	a	a	a	a	a	c	
福田 浩太郎	a	a	a	a	a	c	
本郷 俊史	a	a	a	c	c	c	
松浦 忠		c	a	a	a	a	※1 政務調査費の額(限度)は定めるべきではない。調査に必要な額は議長が決裁し、議員の責任で使用、事後監査等により返還を求められた場合は当事者が返還するようにすれば良い。
三浦 英三	a	a	a	a	a	c	
宮川 潤	a	a	a	a	a	a	
村上 仁	a	a	a	a	a	a	
涌井 国夫	a	b	a	a	a	c	

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
仙台市	60	14	23.3%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	0	12	7	7	13	7
b	14	1	7	0	0	6
c	0	1	0	7	1	1

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
社民党仙台市議団(小山勇朗 外5名)	b	a	b	c	a	b	※3 3万円以上公開、1万円以上でも結構だが、議論する必要がある。 ※4 基本的には賛成であるが、活動の内容にもよる場合もありえる。 ※6 領収書との関係もあるので一般公開には反対。
庄子 晋	b	c	a	c	c	c	
熊谷善夫	b	b	b	a	a	a	※3 10,000円以上公開
福島かずえ	b	a	a	a	a	a	
花木則彰	b	a	a	a	a	a	※1 使い方によりますが、日本共産党市議団としては、市民に理解していただける使い方をしていると思います。
嵯峨サダ子	b	a	a	a	a	a	
ふなやま由美	b	a	a	a	a	a	
高見のり子	b	a	a	a	a	a	
すげの直子	b	a	a	a	a	a	
公明党仙台市議団(笠原哲外7名)	仙台市の政務調査費に関しては、裁判所において貴団体と仙台市等が係争中であることを、私たち公明党仙台市議団として、このたびのご依頼に対して回答をご遠慮させていただきます。						
民主クラブ仙台(代表渡辺公一外11名)	時下、益々ご清栄のことと存じます。さて、いただいたアンケートの回答は、会派支給となっている政務調査費に関することですので、個々の議員としてではなく、会派として回答することが適当であると考えます。現在、仙台市議会は議長のもとに「政務調査費に関する検討会議」を設け、お問い合わせも含め、検討に着手したところ です。私たちは、その結果として合意できた内容をもって、政務調査費のあり方に対応していきたいと考えております。以上、よろしくご理解いただきたいと存じます。						

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
さいたま市	64	40	62.5%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	17	21	28	27	31	23
b	19	10	10	1	0	11
c	2	8	0	12	8	4

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
青木一郎	b	a	b	c	無記入	b	※3 5万円以上 ※4 賛成、5万円以上の支出に限り事業成果書提出
青羽健仁	b	b		a	a		※3 費目によって、前面公開すべきものと、非公開とするものに分ける ※6 費目により判断すべき(相手方のプライバシー保護等の理由)
清水賢一	b	a	b	c	c	b	※3 5万円以上 ※4 5万円以上の領収書並びに報告書については公開されている
霜田紀子	無記入	a	無記入	a	a	無記入	
関根信明	b	a	b	c	c	b	※3 5万円以上 ※4 賛成であるが5万円以上支出した場合に限り事業成果書を提出 ※5 賛成であるが5万円以上支出した視察について報告書を公開
土橋貞夫	b	b	b	c	a	b	※3 5万円以上 ※4 一定の額を超えたものについては活動報告書の添付を必要と考えます この一定の額については今後の検討課題です ※現在の考えている中で回答致しました。まだまだ検討しなければならない事項がたくさんあると思います。今後もよろしくお願ひ致します。
中山輝男	b	a	b	c	c	b	※3 5万円以上 ※4 賛成であるが5万円以上支出した場合に限り事業成果書を提出 ※5 賛成であるが5万円以上の支出した視察について報告書を公開
野口吉明	b	a	b	c	c	b	※3 5万円以上 ※4 5 現状通り5万円以上支出の件については作成・公開すべき
萩原章弘	b	a	b	c	c	b	※3 5万円以上 ※4 賛成であるが5万円以上支出した場合に限り事業成果書を提出 ※5 賛成であるが5万円以上の支出した視察について報告書を公開
福島正道	b	a	b	c	c	b	※3 5万円以上 ※5 賛成だが5万円以上支出した場合については報告書公開
真取正典	b	a	b	c	c	b	※3 5万円以上 ※4 5万円以上の支出は、事業報告 ※5 5万円の支出は報告書を公開
今村とよ子	a	a	a	c	a	c	※3 但し今後の議会の動向を見守りたい ※4、5 さいたま市としては既に公開している ※6 領収書を全面公開すれば会計帳簿まで必要ない。原始伝票に記載事項で充分

上三信 彰	b	a	a	a	a	c	※政務調査費については、議会内で用途基準についての検討等も始まっております。大変遅くなり申し訳ありません。宜しくお願い致します
奥水恵一	b	無記入	a	a	a	a	
小森谷 優	b	a	a	a	c	c	※5既に公開している ※6 領収書の公開で十分と考える
池田麻里	a	b	a	c	a	a	※4視察や市制レポート等の公開は可能だが、毎日の活動を全て公開するのはむり 領収証が公開されれば活動もみえてくるはず
熊谷裕人	b	b	a	a	a	c	※3 会派では閲覧を検討中 ※5 HP上での公開を検討中
阪本克己	c	b	a	c	a	b	※4 会派としての報告
高木まり	b	c	a	a	a	a	
高柳俊哉	無記入	b	a	a	a	a	※3 個人の意見であり、会派としては論議中です
丹羽宝宏	b	b	a	a	a	a	
原田健太	c	c	a	b	a	a	
三神尊志	b	c	a	a	a	a	
青柳伸二	a	a	a	a	a	a	
我妻京子	a	a	a	a	a	a	
加川義光	a	a	a	a	a	a	
神田義行	a	a	a	a	a	a	
斉藤真起	a	a	a	a	a	a	
戸島義子	a	a	a	a	a	a	
鳥海敏行	a	a	a	a	a	a	
山崎 章	a	a	a	a	a	a	
添野ふみ子	a	b	a	a	a	a	
土井裕之	b	c	a	a	a	a	
野呂多美子	a	b	a	a	a	a	※6 統一した会計帳簿にできればなお良いと思います
細川邦子	b	b	a	a	a	a	
岡 真智子	a	c	a	a	a	a	
傳田ひろみ	a	a	a	a	a	a	※4. 5. 6 作成して公開すべきです
北村隆幸	a	c	a	a	a	a	
小松豊吉	a	c	b	a	a	a	※3 10000円以上
吉田一郎	a	c	a	a	a	b	政務調査費は廃止すべき」という主張だが、支給されている場合という前提で回答 ※1 旧与野市や旧岩槻市の議員は担当エリアが同じで2万円から34万円にアップしている ※2 会派に支給していることが、政務調査費が政党活動に使われる温床になっている ※6 作成する手間やコストが重荷

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
千葉市	54	54	100.0%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	0	20	25	22	26	22
b	54	33	8	0	0	0
c	0	1	21	32	28	32

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
自由民主党千葉市議会議員団 (幹事長 小柳輝信 外20名)	b	b	c	c	c	c	* 3、4、5、6検討中
布施貴良	b	b	a	a	a	a	
三瓶輝枝	b	b	a	a	a	a	
熊谷 俊人	b	b	a	a	a	a	
富田 和男	b	b	a	a	a	a	
白鳥 誠	b	b	a	a	a	a	
今村敏昭	b	b	a	a	a	a	
高橋秀樹	b	b	a	a	a	a	
山浦 衛	b	b	a	a	a	a	
西巻 義道	b	b	a	a	a	a	
川岸俊洋	b	a	b	c	c	c	※3 10000円
奥井 憲興	b	a	b	c	c	c	※3 10000円
上村井真知子	b	a	b	c	a	c	※3 10000円
酒井伸二	b	a	b	c	a	c	※3 10000円
村尾伊佐夫	b	a	b	c	a	c	※3 10000円
黒宮昇	b	a	b	c	c	c	※3 10000円
近藤 千鶴子	b	a	b	c	a	c	※3 10000円
片田 幸一	b	a	b	c	c	c	※3 10000円
湯浅美和子	b	a	a	a	a	a	
常賀 かつ子	b	a	a	a	a	a	
山田 京子	b	a	a	a	a	a	
小西 由希子	b	a	a	a	a	a	
福谷 章子	b	a	a	a	a	a	
長谷川 弘美	b	a	a	a	a	a	
福永 洋	b	a	a	a	a	a	* 1現段階において。市民レベルで再検討すべきと思います。
野本信正	b	a	a	a	a	a	
小関 寿幸	b	a	a	a	a	a	* 1市民参加で再検討すべきではないか！
佐々木 友樹	b	a	a	a	a	a	* 1現状では妥当であると考えますが、今後は、市民の目線、市民レベルで検討していくことが必要だと思います。
盛田 真弓	b	a	a	a	a	a	* 1市民の意見を聞いて判断することは必要と思う。
中村 公江	b	a	a	a	a	a	* 1調査・研究を行う上での必要な交付額は、精査を市民の目線でしていくことは今後の検討課題です。
佐々木 久昭	b	b	a	c	c	c	連名
納元政幸	b	b	a	c	c	c	
山本直史	b	b	a	c	c	c	
鈴木友音	b	c	a	a	a	a	

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
横浜市	92	90	97.8%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	5	53	24	23	24	23
b	83	1	0	0	0	0
c	1	6	0	67	66	66

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
自由民主党 横浜市議員 団(井波洋 之助外29名)	b	dその他	dその他	c	c	c	<p>時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます</p> <p>さて、自由民主党横浜市議会議員団所属の各市会議員宛お送りいただきましたアンケートについてご回答申し上げます。</p> <p>横浜市会政務調査費は現在、各会派に支給されていることから表記アンケート調査については自由民主党横浜市議員団が所属市会議員を代表して回答することが望ましいと判断いたしました。</p> <p>また、今回のアンケート調査は択一式のアンケート調査であります。政務調査費に関しては現在、透明性の確保に向けて鋭意検討中でありますので自由民主党横浜市議会議員団としてのコメントを付してご回答申し上げます。</p> <p>政務調査費の透明化について 自由民主党横浜市議会議員団は現下の市政に係る諸課題の解決に向けて、議会の立法機能を高めるなどにより議会がその役割をさらに発揮してゆくとともに、議会として自主的、自律的な改革を一層推進しております。政務調査費の取り扱いについては、透明性の向上などの観点から、交付のあり方、支出項目の明確化、収支報告の方法などの見直し検討の作業を進めております。19年度中に所用の措置を講じることとしております。</p>
民主党横浜 市議会議員 団長森敏明 外19名	b	a		c	c	c	<p>拝啓 初夏の候、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、現在、民主党横浜市議会議員団においては、政務調査費について、透明性の向上等の観点から、本年度中に所要の措置を講ずべく見直し検討を進めております。ご依頼のありました政務調査費アンケートにつきましては、別添の通りご送付いたしますので、よろしくご願ひいたします。敬具</p> <p>*3 透明性の向上などの観点から見直し検討中</p>

公明党横浜 市議員団 (仁田昌寿外 15名)	b	a	dその他	c	c	c	*3 請求払い方式と領収書のチェックを行う第三者の専門家による審査期間を議会内に設置すべきと考えております *4 まず用途基準を明確にし、支出を基準に合致させることが必要であり、基準に合致するものまで作成するとなると煩雑すぎると考えます。*5 報告書を作成すべき視察と日常の調査活動の範囲等、検討すべき課題があると考えます。*6 明確な用途基準を策定した上で、政調費の支出を記載する会計帳簿の作成は必要であると考えます。また、この会計帳簿も第三者の専門家による審査期間でチェックすれば、必ずしも一般に公開する必要はないと考えます。
民主党ヨコハマ会(今野典人外10名)	b	a	a	a	a	a	*1 交付額内で活動するよう心がけている *2 所得税が課税されないのであれば(b)(c)も可
山田 桂一郎	b	a	a	a	a	a	
白井 正子	a	a	a	a	a	a	
関 美恵子	a	a	a	a	a	a	
中島 文雄	a	a	a	a	a	a	
河治 民夫	a	a	a	a	a	a	
大貫 憲夫	a	a	a	a	a	a	*1 会派や議員の活動の量に代って判断されるもので、単に金額だけで判断するのには困難な面もあるのでは？
太田 正孝	c	c	a	a	a	a	*1 市民の付託に答えようとすればする程費用がかかります。額の問題よりセム調査のあり方をご研究ください。
伊藤 大貴	b	c	a	c	a	a	*4 基本的には賛成。ただし政務調査費のあり方を議論してしっかり定義すべき
若林 智子		c	a	a	a		*1, 6 回答無し
荻野 慶子	b	c	a	a	a	a	
杉山 典子	b	c	a	a	a	a	
宇都宮 充子	b	c	a	a	a	a	
串田 久子	b	b	a	a	a	a	
大桑 正貴							1～6について。アンケートの[a,b,c]でお答えできるような単純な問題ではありませんので、回答を控えさせていただきます。よろしく願いいたします。

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
川崎市	63	46	73.0%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	0	24	31	32	46	30
b	25	1	14	0	0	0
c	18	21	0	14	0	16

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
川崎市議会 民主党市議団 (17名)	c	c	a	a	a	a	<p>標記の件につき、議員毎に調査を依頼されましたが、以下の理由で川崎市議会「民主党川崎市議会議員団」は全議員の総意として、別紙のとおりの方であることをご理解賜りますようお願いいたします。記（理由）1. 支給される政務調査費については、運用マニュアルを策定し、それに基づき条例化を図り、5月より運用を開始している。1. 今後の方向性として、現行の5万円以上の公開にとどまらず、早い段階で全面公開に向けてあらゆる努力をする。以上</p> <p>以下の2点について見解を伺いたい</p> <p>1. 膨大な領収証をはじめ、関係書類の保管のための経費について 1. 保管している書類のチェック方法について</p> <p>※1 運用上様々な制限があるため多いように思われるが、議員活動として利用範囲が拡大できれば少ない。(活動の制限を考えないと)</p>
三宅隆介	他	c	a	a	a	a	※1 十分な額
公明党川崎市 議会議員団 団長 小林貴 美子 外13名	b	a	b	c	a	c	<p>前略 貴団体から要請のあったアンケートにつき、所属議員ともども議論を交わした結果、別紙のようになりましたので、議員全員の考えを代表して回答いたします。よろしくご査収下さい。草々</p> <p>※3 5万円以上。本年5月から実施。結果を検証し、見直しを視野に入れ検討予定。※4 政調費を用いた議員の活動は多岐に渡っておりすべて作成は困難。用途基準に沿って支出することが第一。※6 会派としても明確な用途基準を設け、きちっと支出を記載している。領収書を全面公開する場合は会計帳簿は会派及び個人の手元資料という位置付で必ずしも公開でなくてよいのではと考える。</p>
猪股美恵	c	c	a	a	a	a	
佐野仁昭	b	a	a	a	a	a	

宮原春夫	b	a	a	a	a	a	
竹間竜一	b	a	a	a	a	a	
古市映美	b	a	a	a	a	a	
大庭裕子	b	a	a	a	a	a	
石田和子	b	a	a	a	a	a	
石川健二	b	a	a	a	a	a	
井口まみ	b	a	a	a	a	a	
齊藤隆司	b	a	a	a	a	a	
勝又光江	b	a	a	a	a	a	
佐々木由美子		c	a	a	a	c	問1一律の交付でなく申請主義での支払が望ましい 問6について基本的に賛成但し細部まで公開できないものあり。
山口和子		c	a	a	a	c	問1一律の交付でなく申請主義が望ましい 問6について基本的に賛成但し細部まで公開できないものあり。
無記名	b	b		a	a	a	※3 現状では？ ※4. 5. 6 補助業務手当は認められるのでしょうか？
	御連絡いただきました件について会派の決まりですので無記名にて送らせていただき、また先私的な意見を述べさせていただきたくします。ご承知のように、政務調査費は法制化の過程より、地方議会の活性化を図るためにも、情報公開の促進の観点からも、その用途の透明性については明白に謳われていたものであろうかと存じます。地方分権改革にともなう権限の委譲は地方議会、そして議員個人に対する自主立法権などの一定の政策法務の能力を求めるものと自覚し、今春の選挙に立候補をいたしました。しかしながら現行の用途基準を目にしたときには、議員の自助能力開発よりも業務委託費用としての扱いが強く感じられたわけです。現に各調査会社からは連日、この費用を狙っての調査依頼、勉強会セミナーなどの案内が届けられてくるわけですから。権限の委譲がなされ、資格はいまだに非常勤というこの点に関しても疑問視しているのは私だけなのでしょう。まだ十分な勉強ができていないなかで、勝手申し上げました。以上です。						
自民党川崎市議団 団長 嶋崎嘉夫	<p>拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。過日、お問い合わせのございました「政務調査費アンケート」につきご回答申し上げますので、ご査収賜りますようお願い申し上げます。なお、政務調査費にかかりますご質問等は市議団として一括して対応いたしますのでご理解を賜りますようお願いいたします。謹白</p> <p>・現在、支給されている政務調査費の交付額、支給対象、公開等に関しましては、平成19年3がつ市議会定例会にて、議員提案で可決・成立いたしました、「川崎市議会の政務調査費の交付等に関する条例」にもとづき適正に処理をしております。今後とも、本条例の趣旨を尊重し適切な対応を図って参りたいと存じます。</p>						

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
新潟市	56	23	41.1%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	5	6	22	21	22	16
b	9	10	1	0	0	2
c	8	5	0	2	1	4

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
阿部紀夫	b	b	a	a	a	a	
宮原典子	未回答	未回答	a	a	a	a	
渡辺和光	b	未回答	a	a	a	a	
青木千代子	b	a	a	a	a	c	
鷺尾令子	a	c	a	c	a	未回答	
小山進	a	a	a	a	a	a	
佐藤誠	a	a	a	a	a	a	※1 個人的には多いと思うが、個々人の活動状況や会派としての活動料にもよると思うのでどちらとも言えません。 ※2 個人的には会派でいいと思うが一人一人の考え会派ごとの取り組みによると思われます。
渡辺有子	c	b	a	a	a	a	
小山哲夫	c	b	a	a	a	a	
飯塚孝子	b	b	a	a	a	a	
高橋三義	b	b	a	a	a	b	
目崎良治	a	b	a	a	a	a	
渋谷明治	b	a	a	a	a	a	※4～6 当然である
加藤大弥	c	c	a	a	a	a	
明戸和枝	b	a	a	a	a	a	
小林義昭	b	c	a	a	a	c	※6 収入は決まっているので、領収書の全面公開明るみになるはず。
山田洋子	c	c	a	c	c	c	
玉木良平	c	b	a	a	a	a	
木村文祐	c	b	b	a	a	c	※3 5万円以上
上杉知之	a	c	a	a	a	a	
佐藤豊美	c	b	a	a	a	b	
風間ルミ子	b	a	a	a	a	a	
本図良雄	c	b	a	a	a	a	

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
静岡市	54	44	81.5%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	6	39	43	40	43	39
b	35	4	1	0	0	0
c	2	0	0	4	1	5

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
伊東 稔浩	c	a	a	a	a	a	
栗田 知明	b	b	a	a	a	a	
沢入 育男	b	a	a	a	a	a	
鈴木 和彦	b	a	a	a	a	a	
杉山 三四郎	b	a	a	a	a	a	
餅月 厚司	b	a	a	a	a	a	
橋本 勝六	b	a	a	c	c	a	※3 1円単位 ※4, 5はケースバイケース
前田 豊	b	b	a	a	a	a	
兼高 正男	b	a	a	a	a	a	
村越 作一	b	a	a	a	a	a	
水野 敏夫	b	a	a	a	a	c	
山根 田鶴子	a	a	a	a	a	a	
尾崎 康司	b	a	a	a	a	a	
遠藤 広樹	b	a	a	a	a	a	
佐藤 成子	b	a	a	a	a	c	
浅場 武	b	a	a	a	a	a	
三浦 雅司	a	b	a	a	a	a	
剣持 邦昭	b	a	a	a	a	a	
近藤 光男	b	a	a	a	a	a	※2, 現在会派支給 3, 現在全て公開中 4, 視察等公開中 5, 現在全て公開中・ 県議会にはどの様な対応が5万円以下なら何でも有り?
城内 里	b	a	a	a	a	a	
石川 久雄	b	a	a	a	a	a	
青木 一男	b	a	a	a	a	a	
井上 恒彌	b	a	a	a	a	a	※3, 4, 5済み 6, 完成している
千代 公夫	a	a	a	a	a	a	
石上 顕太郎	b	a	a	a	a	a	
栗田 裕之	b	a	a	a	a	a	
佐地 茂人			a	a	a	a	※5. 作成にかかり大変。その後の実績が課題
遠藤 裕孝	b	a	a	a	a	a	
亀澤 敏之	b	a	a	a	a	a	
繁田 和三	b	a	a	a	a	a	
深澤 陽一	b	a	a	a	a	a	
牧田 博之	b	b	a	a	a	a	
片平 博文	b	a	a	c	a	c	
岩ヶ谷 至彦	b	a	a	c	a	c	
平垣 陸雄	b	a	b	a	a	a	※ 1万円
馬居 喜代子	b	a	a	a	a	a	
小野 勇	b	a	a	c	a	c	

西ヶ谷 忠夫	a	a	a	a	a	a	
西谷 博子	b	a	a	a	a	a	※1, 但し日本共産党市議団は調査の為の事務局員の人件費の一定保障は必要と考える為。
山本 明久	a	a	a	a	a	a	
鈴木 節子	a	a	a	a	a	a	
内田 進	b	a	a	a	a	a	※4. 個人情報を守られる配慮をした上で
白鳥 実	b	a	a	a	a	a	
佐野 慶子	c	a	a	a	a	a	※1. 1人会派の為、月25万円、年300万円は人件費(常勤)と控え室のデンワ、パソコン、FAX費用を維持するのに精一杯自己負担で活動しています。3, すでに実施済み 4, 5, すでに実施済み 但し費用は自己負担で政務調査費を持ち出していない(不足のため) 6, すでに実施済み

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
浜松市	54	52	96.3%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	0	36	48	35	48	16
b	10	10	3	2	2	13
c	37	3	0	4	1	11

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
花井 和夫	c	a	a	c	a	c	*3 オープンにしている *5 公開は実施している *6 すでに帳簿類に領収書は添付している
飯田 末夫	c	b	a	a	a	b	
波多野 亘	c	a	a	-	a	-	*6 額の多少にかかわらず、レシート、領収書を添付しているので必要ない
早戸 勝一	c	a	a	-	a	-	
長山 芳正	c	a	a	-	a	c	*6 必要ナシ
櫻井 裕一	c	a	a	-	a	-	*4 意味不明 *6 領収書添付してある、必要ない
吉村 哲志	c	a	a	a	a	c	*6 報告書をみれば分かるから
太田 康隆	c	a	a	c	a	b	*3 既にしている *4 意味不明確 収支報告書もすべて公開している。この上個別の活動の報告の意味が不明 *6 決算書の補助簿を公開するに等しいことでそこまでの必要はない。
大見 芳	c	a	a	-	a	-	
渥美 誠	c	a	a	-	a	-	*3 すでに実施済 *4 報告書の内容が理解できない *5 既に実施済 *6 支出については領収書を提出している
酒井 基寿	c	a	a	-	a	-	*3 現在すでに事実上、公開済みである。*4 下線部の意味(政務調査費をもちいた活動の報告書)が不明瞭なので回答不可 *5 現在、すでに実施済みである。*6 全ての領収書が提出されている現状に鑑み必要ない。
柳沢 樹一郎	c	a	a	-	a	b	*4 視察など報告書のとうりであるその報告書で充分と思う *6 報告書のとうり
中村 勝彦	c	a	a	-	a	-	*3 すでに公開しています *5 現在しています *6 現在でも領収書を提出しています。必要ありません
松下 福治郎	c	a	a	a	a		*4 領収書を提出してあり正しく報告してあります *5 実施済み *6 公務が忙しく一件毎に会計簿を作成することは不可能である。
立石 光雄	c	a	a	c	a	b	*3 全面公開済みである *4 活動が広範囲であるため不可。*5 実施済みである *6 一件ごとに領収書を提出している。
中村 哲彦	c	a	a	-	a	b	*3 すでに公開済
田中 照彦	b	a	a	a	a	a	
山崎 真之輔	c	a	a	a	a	b	
内田 幸博	b	a	a	a	a	a	政務調査費を廃止して議員報酬に含め活動については各議員の自主性にまかせれば、有権者によくわかると考える。
河合 和弘	c	b	a	a	a	a	
野尻 護	c	b	a	a	a	a	
山本 博史	c	a	a	a	a	b	
鳥井 徳孝	b	a	a	a	a	a	
今田 欣也	c	a	a	a	a	-	
氏原 章博	c	b	a	a	a	b	*6 既に領収書が全面公開されているため
和久田 哲男	c	b	a	a	a	b	*7 既に領収書が全面公開されているため
遠藤 隆久	b	a	a	a	a	a	

鈴木 育男	c	b	a	c	c	c	*4 政務調査費の用途に対する論からはじめない 現状 皆様の考え方とのギャップの中で、適切な支出という部分が見えてこないと思います。
小松 錦司	c	b	b	a	a	c	*3 10万円以上公開
袴田 修司	b	a	a	a	a	a	
田口 章	c	a	a	a	a	c	*6 透明性を持たせるのは良いが、具体的にどのようになるのか事ム的なモノを含めわからない
斎藤 晴明	b	a	a	a	a	a	
樋詰 靖範	-	a	a	a	a	c	*1 用途整理、要検討 *3 公開済 *4 公開済 *5 公開済 *6 事務処理とのバランス要検討
丸井 通晴	c	a	a	a	a	c	*2.*3.*4.*5.*6 既に公開している
二橋 雅夫	c	a	a	a	a	c	
渡辺 真弓	c	a	a	a	a	a	
嶋田 初江	c	a	a	a	a	a	
北島 定	c	a	a	a	a	a	
小黒 啓子	c	a	a	a	a	a	
小倉 篤	d	b	a	d	d	d	*1 多い少ないと現状では決めることはできない。 予算案を作成して第三者機関にてチェック *3 実施済 *4 実施済 *5 実施済 *6 領収書の公開で目的を果たしていると考えます。
西川 公一郎	-	a	a	a	a	-	*1 予算を作って請求 *6 領収書公開でOK
黒田 豊	a.b.c	-	a	a	a	c	*1 金額の多少ではなく、予算等をたて、請求する。 第三者機関でチェック *3 実施済 *4 実施済 *5 実施済 *6 領収書を全面公開している
松下 正行	b	b	a	a	a	a	
鈴木 恵	b	c	a	a	a	a	
山口 祐子	-	-	a	a	a	-	*1 (わからない) *6 (ある一定額以上ではいかがでしょうか)
小沢明美	b	c	a	a	a	c	
無記名	b	a	a	a	a	b	
無記名	c	a	b	b	b	b	*3 3万円以上公開
無記名	c	b	b	b	b	b	*3 5万円以上公開(国と差別するな)
無記名	c	c	a.b	a	a	a	*3 50000円以上公開 国に準じてという思いもある。
無記名	c	-	a	a	a	b	*2 (但し、政務調査費を廃止し報酬として支給)*3 政務調査費制度継続する場合
無記名	c	a	a	a	a	a	

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
名古屋市	75	19	25.3%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	9	17	10	19	10	10
b	10	0	9	0	0	0
c	0	2	0	0	9	9

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
名古屋市会自 民党(9名)	b	a	b	a	c	c	※3, 5万円、ただし、一部1万円以上
梅原紀美子	a	a	a	a	a	a	
わしの恵子	a	a	a	a	a	a	
さとう典生	a	a	a	a	a	a	
江上 博之	a	a	a	a	a	a	
山口 清明	a	a	a	a	a	a	
樽松 順子	a	a	a	a	a	a	
かとう典子	a	a	a	a	a	a	
田口一登	a	a	a	a	a	a	
富田勝三	a	c	a	a	a	a	
のりたけ勅仁	b	c	a	a	a	a	
荒川 直之							貴方のグループの質問に再三お答えしている通りです。
自由民主党名 古屋市議団 団長 堀場 章	名古屋市におきましては政務調査費は各会派に交付されるものであり会派の責任において回答させていただきます。政務調査費については、議会運営理事会で、透明性の向上に向け、検討していくことになっております。また、自由民主党名古屋市議団においては、政務調査費プロジェクトチームを立ち上げ、検討を行っております。						
民主党名古屋 市議団 団長 おくむら 文洋	政務調査費については、引き続き、議会運営委員会理事会で、透明性の向上に向け、検討していくことになっております。また、理事会での検討に向けて、民主党名古屋市議団においては、政務調査費の透明化の推進のためのプロジェクトチームを立ち上げ、会派内で検討、協議を行っております。尚、名古屋市におきましては、政務調査費は各会派に交付されるものであり、回答につきましても会派が責任を持つものと考えております。また、前述のとおり、現在は、会派内でも検討、協議の最中ですので、議員個人からの回答及び個別のご質問に対する回答は差し控えさせていただきます。						
公明党名古屋 市議団 団長 ひざわ 孝彦	政務調査費については、議会運営委員会理事会で、透明性の向上に向け、検討していくことになっております。また、わが会派におきましては、政務調査費は各会派に交付されるものという考え方に基づき、第32期団員全員が参加して、政務調査費の透明化の推進を目的にプロジェクトチームを立ち上げ、団員が一丸となって、鋭意検討・協議を行ってきたところであります。今後も、引き続き検討・協議を続けていくこととしており、個々の質問に対する回答につきましては差し控えさせていただきますと存じます。						

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
京都市	69	59	85.5%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	0	0	22	22	22	19
b	58	59	37	0	0	0
c	1	0	0	37	37	40

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
民主・都みらい京都市 会議員団(14名)	b	b	b	c	c	c	問3(1万円以上) 遅くなりましたが、政務調査費に関するアンケートについて民主・都みらい京都市会議員団として別紙のようにお答えいたします。 なお、政務調査費につきましてはこの間京都市会としても、他党派とも協議しながら、透明化にとめて参りました。民主・都みらい京都市会議員団としては、活動報告・視察報告などの公開についても今後できる限り市民の皆さんに理解いただけるよう透明化に努め、領収書公開についてはマニフェストにて一万元以上の公開を目標にしています。
田中セツ子	b	b	b	c	c	c	問3(5万)
西脇尚一	b	b	b	c	c	c	※3 一定金額以上が適当と思う。 ※6 会計簿は作っているが、一般公開する事に就いてもう少し細部にわたって検討すべきと思う
西村義直	b	b	b	c	c	c	問3(¥50,000ー)
小林正明	b	b	b	c	c	c	問3(5万円以上)
山本恵一	b	b	b	c	c	c	問3(1万)
繁隆夫	b	b	b	c	c	c	問3(5万)
巻野渡	b	b	b	c	c	c	問3(5万) ※4 条例により必要とされる報告書は作成している。公開については検討すべき課題であると考えている。 ※5 視察を行った場合の報告書は作成している。公開については検討すべき課題であると考えている。 ※6 会計帳簿は作成している。公開については検討すべき課題であると考えている。
津田大三	b	b	b	c	c	c	問3(5万円以上)
井上与一郎	b	b	b	c	c	c	問3(5万)
加地浩	b	b	b	c	c	c	問3(5万)
橋村芳和	b	b	b	c	c	c	問3(5万)
中村三之助	c	b	b	c	c	c	問3(5万)
加藤盛司	b	b	b	c	c	c	問3(5万円)
吉井あきら	b	b	a	c	a	c	
田中英之	b	b	b	c	c	c	問3(5万)
赤阪仁	b	b	a	a	a	a	
西野さち子	b	b	a	a	a	a	
佐藤和夫	b	b	a	a	a	a	
河合ようこ	b	b	a	a	a	a	
せのお直樹	b	b	a	a	a	a	
西村よしみ	b	b	a	a	a	a	
岩橋ちよみ	b	b	a	a	a	a	
加藤広太郎	b	b	a	a	a	a	問4, 5 ただし個人情報に関しては配慮すべき
井上けんじ	b	b	a	a	a	a	
山中渡	b	b	a	a	a	a	
倉林明子	b	b	a	a	a	a	
北山ただお	b	b	a	a	a	a	
富樫豊	b	b	a	a	a	a	
加藤あい	b	b	a	a	a	a	
樋口英明	b	b	a	a	a	a	
蔵田共子	b	b	a	a	a	a	
玉本なるみ	b	b	a	a	a	a	
井坂博文	b	b	a	a	a	a	

宮田えりこ	b	b	a	a	a	a	
吉田孝雄	b	b	b	c	c	c	※3. 4. 5. 6 特定党派に偏らない第三者機関で十分審議して検討してはどうか
日置文章	b	b	b	c	c	c	問3 当面5万円以上公開とし、今後のあり方については第三者委員会等で検討する。4, 5, 6も含め政務調査費全体について第三者委員会等で検討する。
谷口弘昌	b	b	b	a	c	c	※4 主な活動については公開には賛成
久保勝信	b	b	b	a	a	c	問3 当面5万円以上を公開とし、今後については、あり方を検討する 6、第三者委員会等で検討しまとめるべきである。
曾我修	b	b	b	c	c	c	※2 現在5万以上公開となっており、今後の委員会での検討にゆだねる
木村力	b	b	b	c	c	c	問3(5万円) 4, 5, 6については、第三者委員会を設置の上、その是非を検討すべき
津田早苗	b	b	b	c	c	c	※3 現在は5万円以上公開となっており、今後については検討していく必要があると思います。※6、政務調査費について検討する必要があると思います。
平山賀一	b	b	b	c	c	c	※6 1万円以上の公開に向けて検討が必要 仕事の性質上、どのように公開するか、よく検討して進める必要がある
湯浅光彦	b	b	a	c	c	c	※6 本来支出については領収書添付は一般的通念であると思います。ただ政務調査費そのものについて更に検証をし、あり方について第三者も含めて議論すべきであると思います。
井上教子	b	b	b	c	c	c	※6 政務調査費の透明化をはかるためには、公開のあり方を議会ではなく第三者によって検討することが望ましいと思います。
大道義知	b	b	a	a	a	c	
<p>※1 現在の額の多少についての根拠は、明確なものがないが、今日までの経過と他の費用弁償の考え方などと連動し、概ね妥当なものであると考え。しかし今後は、額の妥当性について国基準が提起されるべきはないかと思う。※2 地方自治法改正により地方議員の政務調査費が一定法的根拠を持って支給されることになった際、全国でも相当な議論があった中で、京都市は会派と議員とそれぞれに支給することに決定した。これは、会派だけが議会を構成しているわけではなく、無所属議員なども当然その権利を有するからである。逆に会派だけしか支給されない場合には、地域特有の調査項目を自治体全体の問題として会派から支給することの無理が生じるなどの課題があるため、現在の方式にした。※3 基本的には全面公開とすることが望ましい。その場合、行政側の情報公開との整合性を図ることが求められる。つまり行政情報は情報公開の手続きにより公開か非公開かを決定して市民に公開する機会を保証しており、自主的にすべてを公開しているわけではない。議会は自主的にすべて公開するかどうかの判断がゆだねられており、公開すべきか非公開かの審査会の機能が弱い。すべての領収書の公開の場合、個人情報もすべて公式な審査手続きのもとで公開する制度を確立すべきものとする。※4 政務調査費用を用いて活動の成果を公開することは、当然である。しかし本来は政務調査費との関係の中では、政務調査費の使い方を証明する証拠書類としての意味合いが強かったが、領収書の全面公開となれば、政務調査費報告とは切り離すべきである。議員および会派の議会活動と広報活動の中で、活用すべき問題である。※5 視察調査の報告書は当然作成し、公開であるべきであるが、より重要視されているのは、海外調査であっても国内他都市調査であっても、なぜそこへ調査に行くのかという、調査の目的を事前に議論し、それも含めたプロセスを公開することである。※6 会計帳簿は、領収書添付など事務処理を総括的に明確化できるもので必要であると思うが、政務調査を行う報告書や領収書などと同様に透明性を担保するため整合性をとるべきである。このように政務調査費のあり方については、様々な観点から議会自身が議論されるべき課題であるが、第三者機関での議論も重要な視点である。使途基準の明確化や、公開のあり方などを議論し、透明性をいかに確保するかを議会だけでなく、弁護士、会計士などの参加を得た機関を設置し議論するとともに、実際には千代田区のように第三者機関を設置し常日頃から監査機能を持たせることが重要である。</p>							

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
大阪市	89	0	0.0%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	0	0	0	0	0	0
b	0	0	0	0	0	0
c	0	0	0	0	0	0

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
回答者ゼロ							

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
堺市	52	2	3.8%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	0	0	2	2	2	1
b	0	0	0	0	0	0
c	0	1	0	0	0	0

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
田中 丈悦	その他	c	a	a	a	a	※1 一概には言えませんが残余が出れば返還するのは当然です。
長谷川 俊英			a	a	a		※1 一概に選択肢を選ぶことができない。それぞれの議員の活動状況によって異なる ※2 会派に交付するか、議員個人に交付するかのいずれかにすべきであろう。また、どちらにするかによって、それぞれに適した管理方式を検討すべきである。 ※4、5 ただし、公開することによって議会での質疑等に支障をきたす可能性がある場合は、一定期間内の留保を認めることも検討すべきである。 ※6 収支報告書提出後(決算後)には公開すべきである。

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
神戸市	69	34	49.3%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	1	27	34	32	33	31
b	32	6	0	1	0	0
c	0	1	0	1	1	3

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
公明党議員団 吉田謙治 外12名	b	a	a	a	a	a	別紙ご送付のアンケートに回答をお送りいたします。議員一人一人の回答をとのことでしたかが、私ども議員団としては全員同じ考えでございますので、小生が代表をいたしまして回答させていただきます。※6 なお、質問6につきましては原則賛成ではありますが、厳密に1件ごとの会見帳簿となりますと、通行料など通行1回ごとに会派としての帳簿に記載するのは膨大な数となり、事務的手段が極めて煩雑になることから、通行料自体でまとめた上で、個別領収書等の添付により支出証拠としたいと考えております。また、当該通行料が政務調査費のかかるものかどうかの説明責任を果たすために、活動記録を所属各議員が作成するよう準備いたしております。
しらくに 高太郎	b	b	a	a	a	a	
北山 順一	b	b	a	a	a	a	
山下 昌毅	b	b	a	a	a	a	
井坂 信彦	a	c	a	c	c	a	※4 調査活動がどの議会発言や賛否決定につながったが大切 ※5市民に公開する意義があると判断したものは常にホームページに掲載している。
西下 勝	b	a	a	a	a	a	
西 理	b	a	a	a	a	a	
松本のり子	b	a	a	a	a	a	
金沢 はるみ	b	a	a	a	a	a	
段野 太一	b	a	a	a	a	a	
南原 富弘	b	a	a	a	a	a	
本岡 せつ子	b	a	a	a	a	a	
山本じゅんじ	b	a	a	a	a	a	
大かわら 鈴子	b	a	a	a	a	a	
あわはら 富夫	b	a	a	a	a	c	
小林 るみ子	b	a	a	a	a	c	
森本 眞	b	a	a	a	a	a	
高山 晃一	b	b	a	a	a	a	
民主党議員団 団長 荻阪伸秀	b	a	a	a	a	c	※4 ただし、全ての用途に報告書があるとは言えない。活動の範囲も不明。※6 原則として全ての支出において領収書を添付することでもあり、又それは公開対象であるので、そこまでの必要性はどうかと考える。
大野 一	b	b	a	a	a	a	
林 英夫	d	a	a	a	a	a	※1 日常的には少ないとは思わないが例えば汚職事件などの調査では少ないと感じた。
浦上 忠文	b	b	a	b	a	a	
神戸市会自民党議員団 団長 平野昌司	-	-	-	-	-	-	次期定例会市会において政務調査費に係る条例改正を行うべく検討中です。

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
広島市	55	23	41.8%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	8	10	21	10	17	10
b	12	10	1	0	0	0
c	3	3	0	13	6	13

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
米津欣子	A	A	A	C	A	C	
原裕治	A	A	A	C	A	C	
安達千代美	B	B	A	C	A	C	
渡辺好造	A	B	A	C	A	C	
星谷鉄正	B	B	A	C	A	C	
馬庭恭子	A	C	A	A	A	A	※2「選挙では個人に市民は投票しています」※3「この件で声を大にしています。当たり前の感覚が市民とは別世界に思えます」※4「議会図書館でみれるようになりました。私はHP上で視察報告が市民にみれるよう提案しましたが、賛同は得られませんでした」※6「私はエクセル入力しています」
中森辰一	B	A	A	A	A	A	※1「ほぼ全額を使っている」
村上厚子	B	A	A	A	A	A	
藤井敏子	B	A	A	A	A	A	
中原ひろみ	B	A	A	A	A	A	
皆川恵史	A	B	A	A	A	A	
増井克志	B	B	A	C	C	C	
三宅正明	C	B	A	A	A	A	
母谷龍典	C	B	A	C	C	C	※4、5「必要ないと思います」※6「領収書の全面公開でいいと思います」※4～6「この質問は政治不信が根底にあると思いますが、こうした考え方は助長するだけで賛成できません」
宮本健司	B	A	A	C	C	C	
谷口修	B	A	A	C	C	C	
平木典道	A	B	A	C	A	C	
西田浩	A	A	A	A	A	A	
碓氷芳雄	A	A	A	C	A	C	
桑田恭子	B	C	A	C	C	A	※4、5「領収書の全面公開することいいのではと思う」
八條範彦	B	B		A	A	C	
沖宗正明	B	B	B	A	A	C	※3「10,000円以上公開」※6「1万円以上について」
匿名	C	C	A	C	C	A	

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
北九州市	64	62	96.9%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	0	62	10	10	24	10
b	63	1	53	53	39	53
c	0	0	0	0	0	0

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
井上 真吾	b	a	a	a	a	a	
大石 正信	b	a	a	a	a	a	
藤沢 加代	b	a	a	a	a	a	
原田 里美	b	a	a	a	a	a	
野依 謙介	b	a	a	a	a	a	
柳井 誠	b	a	a	a	a	a	
橋本 和生	b	a	a	a	a	a	
原 博道	b	a	a	a	a	a	
荒川 徹	b	a	a	a	a	a	
石田 康高	b	a	a	a	a	a	
後藤 雅秀	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
川端 耕一	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
中村 義雄	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
木村 年伸	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
奥村 祥子	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
日野 雄二	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
香月 耕治	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
後藤 俊秀	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
城戸 武光	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
上田 唯之	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
三村 善茂	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
戸町 武弘	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
梶野 皓生	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
井上 秀作	b	a	b	b	a	b	※3 5万円
吉河 節郎	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
平田 勝利	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
西 豊磨	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
小野 臣博	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
成重 正文	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
岡本 義之	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
山本 眞智子	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
木下 幸子	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
木村 優一	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
桂 茂実	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
赤松 文雄	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
鷹木 研一郎	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
村上 幸一	b	b	b	b	b	b	※3 5万円
渡辺 均	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
加来 茂幸	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
新上 健一	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
片山 尹	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
吉田 通生	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
平山 政智	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
佐々木 健五	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
三原 征彦	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
松井 克演	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
佐藤 昭紀	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
山田 征士郎	b	a	b	b	b	b	※3 5万円

江島 勉	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
世良 俊明	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
泊 正明	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
森 浩明	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
三宅 まゆみ	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
宮田 義高	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
堀口 勝孝	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
馬場 一榮	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
長野 敏彦	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
森本 由美	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
福島 司	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
河田 圭一郎	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
濱野 信明	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
田仲 一雅	b	a	b	b	b	b	※3 5万円
吉尾 計	b	a	b	b	b	b	※3 5万円

自治体名	議員総数	回答者数	回答率
福岡市	63	47	74.6%

回答	問1	問2	問3	問4	問5	問6
a	5	7	25	25	41	25
b	39	38	21	2	0	9
c	2	1	0	20	5	12

議員名	問1	問2	問3	問4	問5	問6	備考欄
光安力	B	B	B	B	A	A	※3 10000円
南原茂	B	B	A	A	A	B	
富永計久	B	B	B	C	C	B	※3 50000円 4,5、内容による
小石原淳一	B	B	B	C	C	B	※3 50000円 4,5、内容による
阿部真之助	B	B	B	C	C	B	※3 50000円 4,5、内容に関しての是非
稲員 大三郎	B	B	B	B	C	B	※3 50000円
黒子秀勇樹	B	B	A	C	A	C	4、6、個人情報の保護に配慮する必要がある
川辺 敦子	B	B	A	C	A	C	4、6、プライバシー保護を考慮すべき
尾花 康広	B	B	AまたはB	C	C	C	※3 10000円 4、5、6、プライバシーに配慮することを前提に公開に賛成。
松野 隆	B	B	B	C	A	C	※3 10000円 4、6、プライバシー保護の観点で非公開もありうる。
楠 正信	B	B	B	C	A	C	※3 10000円 4、6、内容によって、公開、非公開の分、第三機関で精選して
山口 剛司	B	B	B	C	A	C	※3 50000円 4、内容によって、適宜判断が必要と思う
大石 修二	A	A	A	A	A	A	4、5、ケースによっては非公開もある
久保 浩	A	B	B	C	A	C	※3 10000円 3、全面公開でもよいが事務処理の煩雑化。4、6、内容によってプライバシーの保護の上から非公開もあると考える。
市木 潔	A	B	A	A	A	A	4、個人情報非公開
石田 正明	B	B	B	C	A	C	※3 10000円 4、市民相談等プライバシーを守る必要がある。6、プライバシー保護も必要。守れる内容であれば賛成。
大石 司	B	B	A	A	A	A	4、個人情報については非公開としたい
渡辺裕江	A	B	A	C	A	C	4,6、個人情報保護の上から非公開もある。
江藤 博美	B	B	A	A	A	C	6、事務が煩雑化しないよう簡略化した報告を前提として賛成
栃木 義博	B	B	B	C	A	A	※3 10000円 4、領収書金額の公開および、会計帳簿の公開をもって活動目的を明示することが可能であると考えます。
太田 英二	B	B	A	C	A	A	4、領収書添付により、総ての活動目的が明示可能と考えます。
田中 しんすけ	B	B	B	C	A	A	※3 10000円 4、領収書や会計帳簿の公開をもって、活動内容の報告と代えてよいのではないのでしょうか。
玉井 輝大	B	B	A	C	A	A	4、活動内容によりけりと思います。
田中 丈太郎	B	B	A	C	A	A	4、領収書添付により、活動目的を明示できると考えます。
阿部 正剛	B	B	A	C	A	A	4、領収書や会計帳簿の公開で活動目的の報告に代用。
金出 公子	B	B	B	C	A	A	※3 10000円 4、会計帳簿の公開をもって、活動報告、活動目的等を明示できると考える。

三原 修	B	B	B	C	A	A	※3 10000円 4、領収書の公開、会計帳簿の公開をもって活動目的を明示できると考えます。
石川 浩二郎	B	B	B	A	A	B	※3 10000円 1、但し、政務調査補助員の費用を国は3人分公費である。市議事務所にも1人分公費が必要と思う。
笠 康雄	B	B	B	A	A	C	※3 20000円 6、案件によっては公開できないものもある。(議会質問を用意するもの等) 事務員、事務所費に対する政務調査費の支出を一定のルールづくりして認めることにしないと事務費が増大する
国分 徳彦	B	B	B	A	A	B	※3 30000円
三角 公仁隆	B	B	A	A	A	A	
平畑 雅博	C	B	B	A	A	B	※3 10000円
水城 四郎	B	B	B	A	A	B	※3 10000円 3、議員調査権が外部により侵害の恐れがあります。4、本気で政治案が戦う時に悪意もった第三者が調査妨害の危険性もあります。
鬼塚 敏満	C	B	B	A	A	C	※3 10000円 6、1件ごとにこまかく帳簿を提出するのは現実にむずかしと思う。
宮本 秀国	B	A	A	A	A	A	
中山 郁美	B	A	A	A	A	A	
熊谷 敦子	B	A	A	A	A	A	
倉元 達朗	B	A	A	A	A	A	
ひえじま 俊和	B	A	A	A	A	A	
星野 美恵子	B	A	A	A	A	A	
外井 京子	B	B	A	A	A	A	※1 少なくはないが、多すぎるとも思っていない ※2 現在のBの支給対象で、不都合はないと考える。
野尻 旦美							
高森 清子							
木村 幾久	B	B	A	A	A	A	
池田 良子	A	B	A	A	A	A	
大森 哲也	B		B	A			※3 10000円 2, 5, 6、会派で検討
高山 博光		C	A	A	A	A	* 1、一般の議員35万円、無所属の私26万円、活用のあり方で私は十二分に活用させてもらっている。